

# ビーフェポット

セパレート型冷蔵・遠赤外線温蔵庫

NBEC-420G・420GR

## 取扱説明書

- このたびは「セパレート型冷蔵・遠赤外線温蔵庫」をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。
- この商品は調理済のあたたかい食品を保温し、つめたい食品を保冷するためのものです。他の用途には使用しないで下さい。
- ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず大切に保管してください。
- 本製品の冷蔵部分はフロン排出抑制法における第一種特定製品であり、3か月に1回以上の簡易点検が必要です。

## もくじ

	ページ
安全のために必ずお守りください	1
各部の名称	2
ご使用前の準備	3
ご使用方法	4~7
霜取り運転について	8~10
ご使用上の注意	11
お手入れ	12
仕様	13
廃棄処分について	13
フロン排出抑制法について	14
簡易点検表(例)	15
保証とアフターサービス	16
保証書	17

株式会社 アンナカ ニッセイ事業部

# 安全のために必ずお守りください

- ご使用前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

**⚠警告** この表示は誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

**⚠注意** この表示は誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

## 絵表示の例














△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

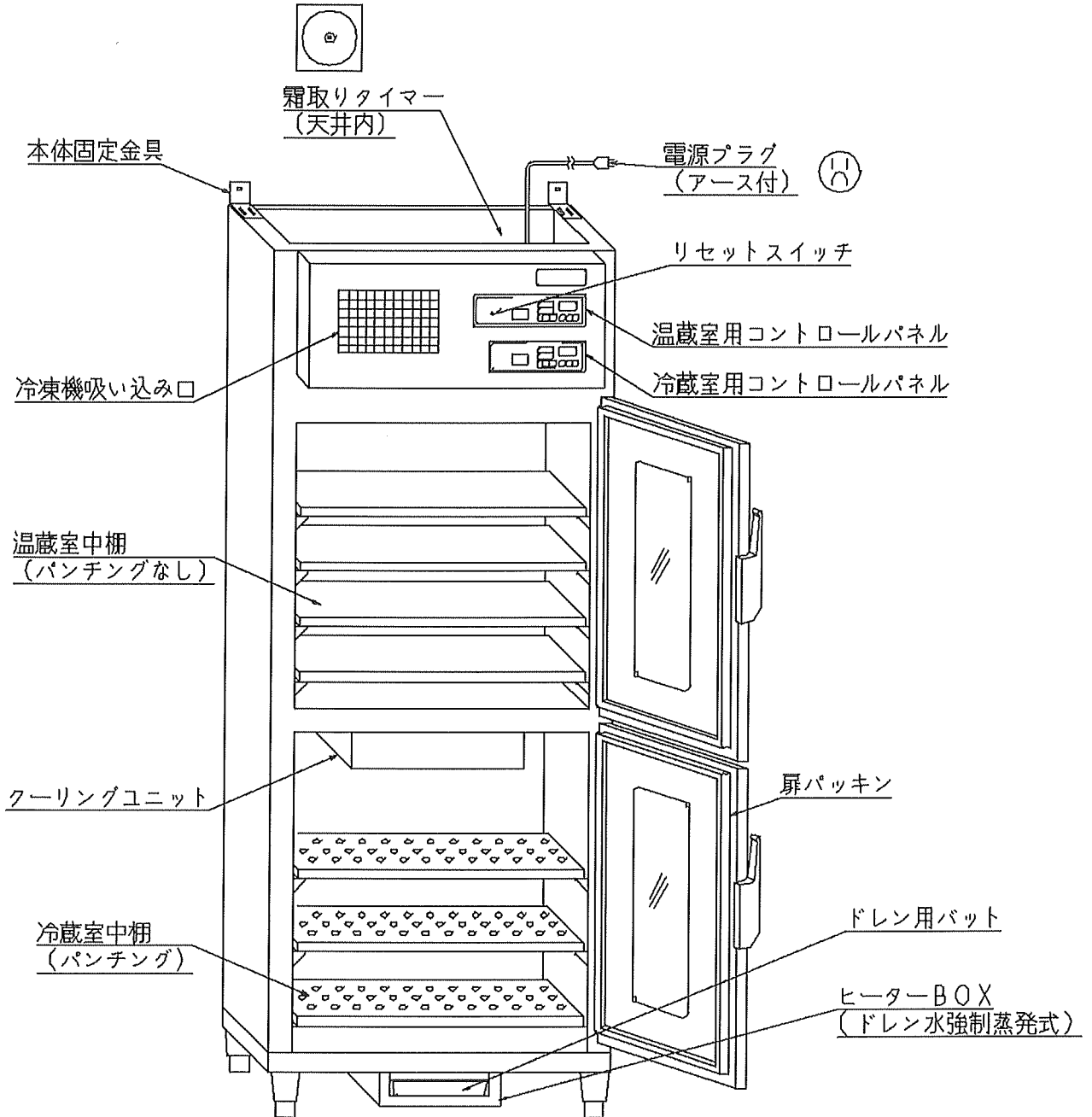


●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠警告	⚠注意
 <p>修理技術者以外は、絶対に分解しないでください。発火したり異常動作してけがをすることがあります。</p>	 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。</p>
 <p>定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の機具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。</p>	 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。</p>
 <p>アースを確実に取り付けてください。故障や漏電のとき感電する恐れがあります。アース取り付けは販売店にご相談ください。</p>	 <p>電源コードを傷つけたり・破損したり・加工したり・無理に曲げたり・引張ったり・ねじったり・たばねたりしないでください。また重い物をのせたり、挟みこんだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>
 <p>水につけたり、水をかけないでください。ショート・感電の恐れがあります。</p>	 <p>交流100V以下では使用しないでください。火災・感電の原因になります。</p>
 <p>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをすることがあります。</p>	 <p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。けが、やけど絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。</p>
	 <p>使用中、使用直後は内部が熱いのでさわらないでください。やけどの恐れがあります。</p>

# 各部の名称

NBEC-420G (420GRは両面扉)



(420GRの本体固定金具は架台に取付)

# ご使用前の準備

## 1. ご使用場所

- 水平で安定した所に設置してください。
- 火気の近くや、湿気の多い所への設置はさけてください。
- 電源プラグがアース付きの3Pプラグの製品は、必ずコンセントもアース付きの3Pコンセントをご使用ください。
- 電源スイッチを“OFF”にして、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。はなれたコンセントから延長コード等を利用したご使用は絶対にやめてください。

## ⚠注意

■アースが不完全な場合は感電の原因になることがあります。

## 2. 棚板間隔の変更 (図1) 参照

- 棚板受け金具の爪1を棚柱の溝1に入れてください。
- 棚板受け金具の爪2を棚柱の溝2に入れてください。
- 棚板が水平になっていることを確認してください。

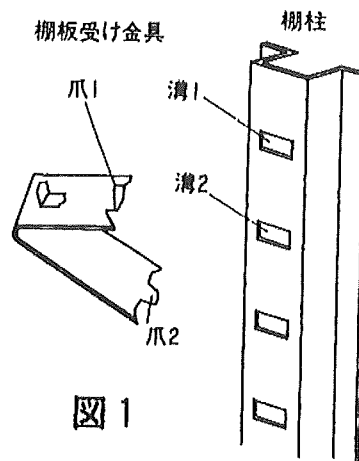
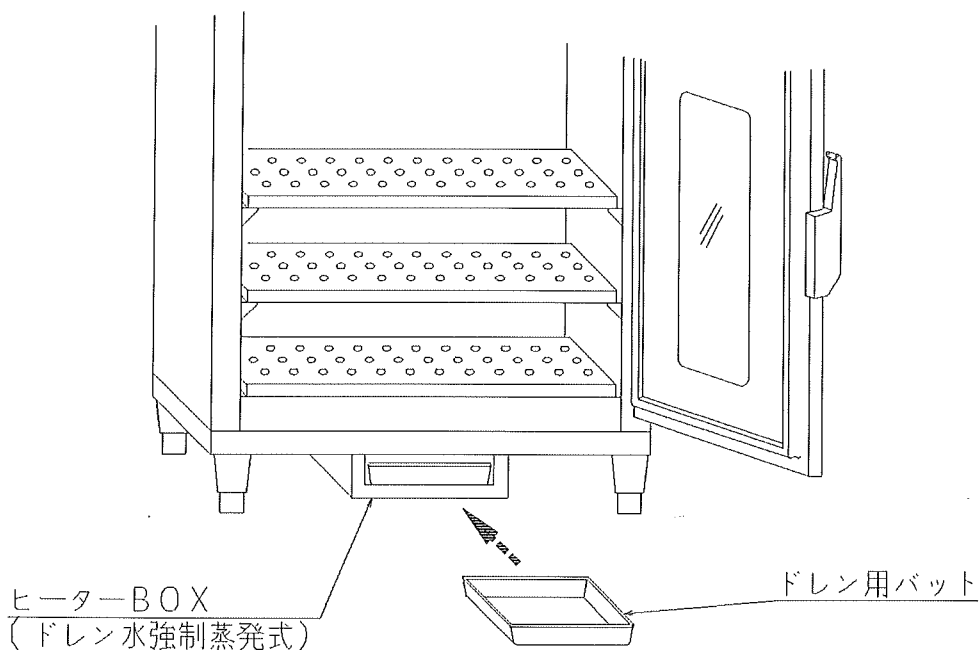


図1

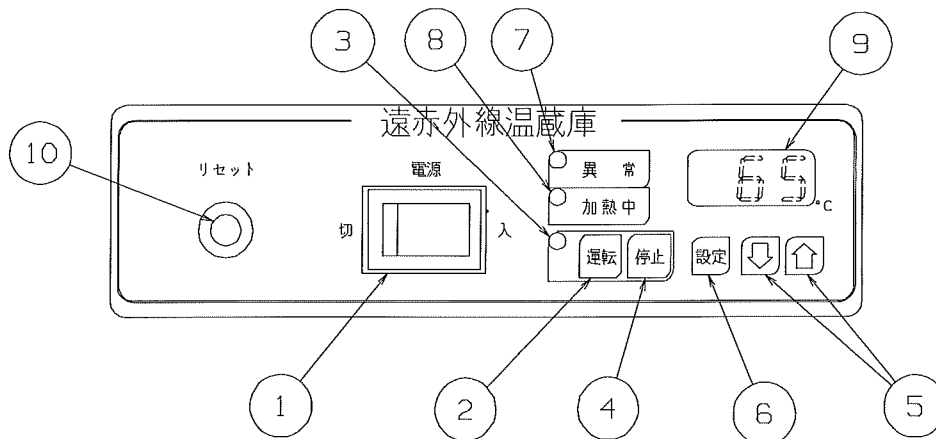
## 3. ドレン水蒸発用バットの確認

- 本体正面下部のヒーターBOX内にバットが設置されていることを確認ください。バットがないとドレン水がヒーターBOX内に侵入し漏電の原因となりますので必ず確認してください。



# ご使用方法

## 1. 温蔵室の操作方法（コントロールパネル）



1. 電源スイッチ①を「入」にして下さい。  
デジタル温度表示部⑨に「00.0」を3秒間表示します。  
この間に運転ボタンを操作しますと、誤動作しますので操作しないでください。  
その後、現在の温度を表示します。
2. 温度設定は、設定ボタン⑥を押すと温度変更モードとなり現在の設定値と「℃」を繰り返し点滅します。操作キーを押す毎にブザーが“ピッ”と1回鳴ります。押し続けると早送りになります。  
温度設定用 UP/DOWN ボタン⑤にて希望の値に合わせてください。  
(指定範囲は、最低温度65℃ 最高温度90℃)  
  
**！注意** 温度設定は80℃で出荷しています。  
  
**！注意** 65℃以下での使用はしないでください。(食中毒事故防止のため)
3. 希望設定値に合わせた後、再設定ボタン⑥を押すとメモリーに登録されデジタル温度表示部⑨が通常モードに戻り、現在の温度が表示されます。一度設定しますと電源を切っても設定温度は記憶しております。
4. 運転ボタン②を押してください。運転ランプ③と加熱中ランプ⑧が点灯します。  
(設定モード中は運転出来ません。)
- ！注意** 運転中に設定ボタン⑥を押すと現在の設定値を表示します。  
もう一度、設定ボタン⑥を押すと現在の温度表示に戻ります。
5. 加熱中ランプ⑧が点灯している間は、ヒーターが加熱しています。
6. 温度が設定値になりますと、ヒーター加熱回路が「入」「切」して温度調節をします。
7. 停止ボタン④を押すと、ブザーが“ピッピッ”と2回鳴り、運転ランプ③が点灯して運転を停止します。

運転ボタン②を押せば加熱中ランプ③が点灯し運転を再開します。

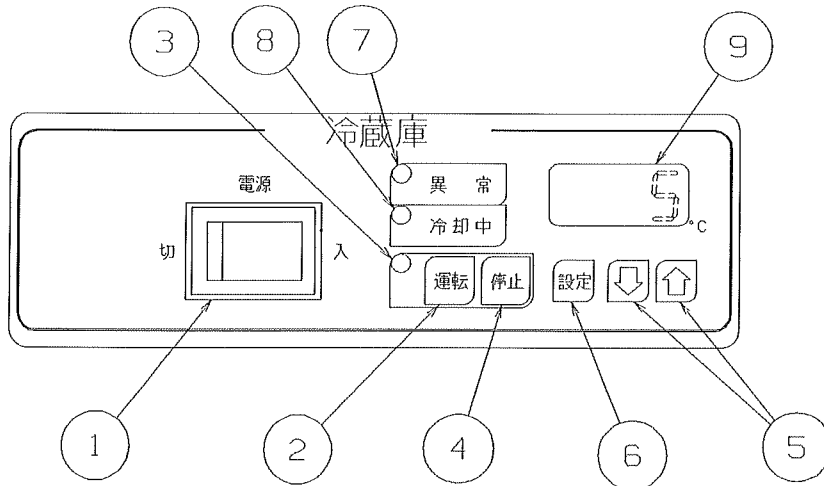
8. 作業終了後は安全のため、必ず電源スイッチ①を「切」にしてください。

**！注意** 機器に異常（温度センサー異常）が起こればデジタル温度表示部⑨にエラーメッセージ「---」が表示され機器の運転を停止致します。

**！注意** エラー解除の方法は、電源スイッチ①を切り異常の原因を取り除いてから運転ボタン②で再運転してください。

**！注意** ヒーター回路の異常（温度過昇）時には過昇防止サーモスタットが働き、操作パネル全てのランプ及びデジタル温度表示部が消灯します。復帰は原因を取り除いてからリセットボタン⑩を強く押してください。ヒーターの温度が下がるまで過昇防止サーモスタットのリセットボタン⑩を押しても復帰しません。

## 2. 冷蔵室の操作方法（コントロールパネル）



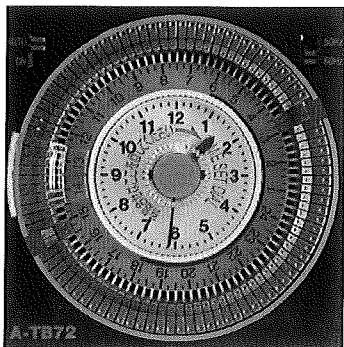
1. 電源スイッチ①を「入」にして下さい。  
デジタル温度表示部⑨に「 $99.9$ 」を3秒間表示します。  
この間に運転ボタンを操作しますと、誤動作しますので操作しないでください。  
  
その後、現在の温度を表示すると同時に運転が開始され、運転ランプ③と冷却中ランプ⑧が点灯します。
2. 温度設定は、設定ボタン⑥を押すと温度変更モードとなり現在の設定値と「 $4$ 」を繰り返し点滅します。操作キーを押す毎にブザーが“ピッ”と1回鳴ります。押し続けると早送りになります。  
温度設定用 UP/DOWN ボタン⑤にて希望の値に合わせてください。  
(指定範囲は、最低温度 $3^{\circ}\text{C}$  最高温度 $10^{\circ}\text{C}$ )  
  
! 注意 温度設定は $3^{\circ}\text{C}$ で出荷しています。  
  
! 注意  $10^{\circ}\text{C}$ 以上での使用はしないでください。(食中毒事故防止のため)
3. 希望設定値に合わせた後、再設定ボタン⑥を押すとメモリーに登録されデジタル温度表示部⑨が通常モードに戻り、現在の温度が表示されます。一度設定しますと電源を切っても設定温度は記憶しております。  
  
! 注意 運転中に設定ボタン⑥を押すと現在の設定値を表示します。  
もう一度、設定ボタン⑥を押すと現在の温度表示に戻ります。
4. デジタル温度表示部⑨が点灯している間は本体下部のヒーターBOXにも通電され、ドレン水を受けたバットを加熱することにより強制的に蒸発させます。  
  
! 注意 ヒーターBOX内やバットは高温になりますので運転中は触らないで下さい。
5. 温度が設定値になりますと、冷凍機回路が「入」「切」して温度調節をします。
6. 停止ボタン④を押すと、ブザーが“ピッピッ”と2回鳴り、運転ランプ③が点灯して運転を停止します。  
運転ボタン②を押せば冷却中ランプ⑧が点灯し運転を再開します。

7. 作業終了後は安全のため、必ず電源スイッチ①を「切」にしてください。
- ！注意** 機器に異常（温度センサー異常）が起こればデジタル温度表示部⑨にエラーメッセージ「---」が表示され機器の運転を停止致します。
- ！注意** エラー解除の方法は、電源スイッチ①を切り異常の原因を取り除いてから運転ボタン②で再運転してください。



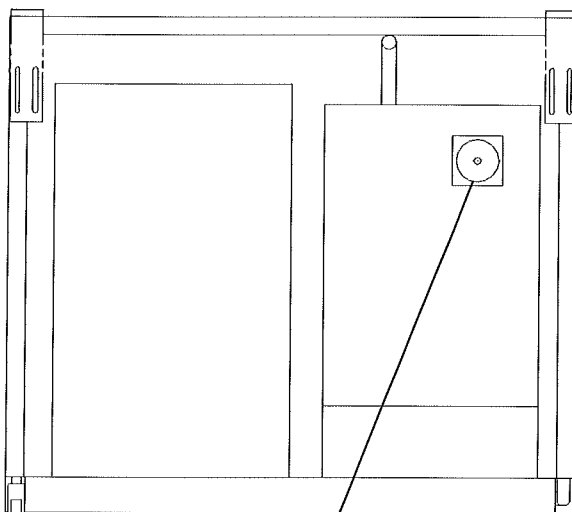
# 霜取り運転について

本製品には霜取りタイマーが搭載されており、定期的に霜取りが行われます。  
霜取り運転中は冷蔵運転が停止します。  
霜取りは12時間に1回行われ、1回につき30分です。



- 霜取りON (0:00~0:30、12:00~12:30)
- 霜取りOFF (0:30~12:00、12:30~0:00)

(本体上面視)



## 霜取りタイマー

本体天井内にあるため、設定を確認・変更するには脚立が必要になります。また、天井内にある冷凍機用ファンモーター(回転物)に触れますと大変危険ですので必ず電源スイッチを切ってから行って下さい。

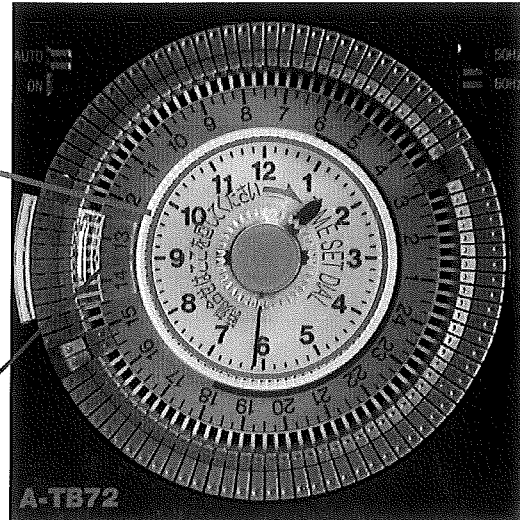
作業に不安がありましたらサービスコールされることをお勧めします。

### <現在時刻の設定方法>

霜取り運転を希望時刻に実行させたい場合は、霜取りタイマーの現在時刻を設定する必要があります。現在時刻設定用ダイヤルを回して時刻設定を行ってください。

①  
現在時刻設定用ダイヤル  
時計方向に回転すると外目盛も  
回転して現在時刻が進みます。  
(逆方向には回りません)  
二つの針は時計と同じ長針短針  
を表します。写真では1時31  
分、もしくは13時31分です。

②  
次にこの赤いバーを見ます。  
外目盛は“時”を表します。  
写真では13~14時です。



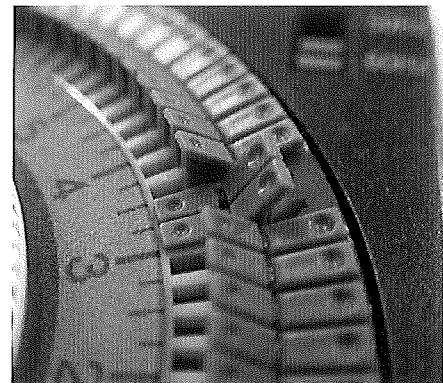
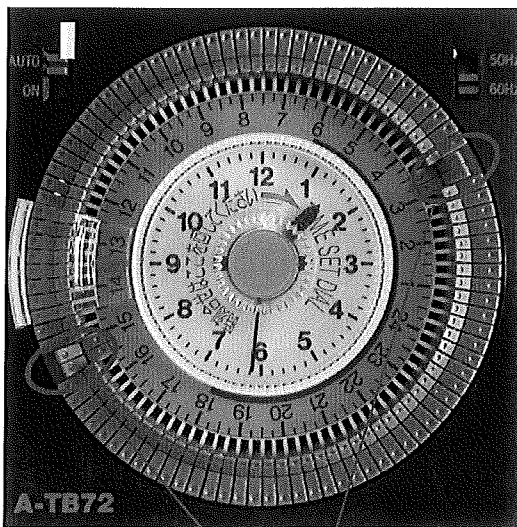
①と②を合わせて、現在時刻は13時31分と読み取ります。

！注意 電源スイッチのオフではタイマーは停止しませんが、電源プラグを抜くとタイマーも停止しますので次回電源投入時に再設定が必要になります。

### <霜取り時刻の設定方法>

霜取り時刻の設定にはタイマー外周にある設定子を使用します。  
(設定子は1つ当たり15分です)

ON設定 : 設定子を内側に倒す。(外周部に赤色が現れます)  
OFF設定 : 設定子を外側に倒す。



(設定子拡大写真)

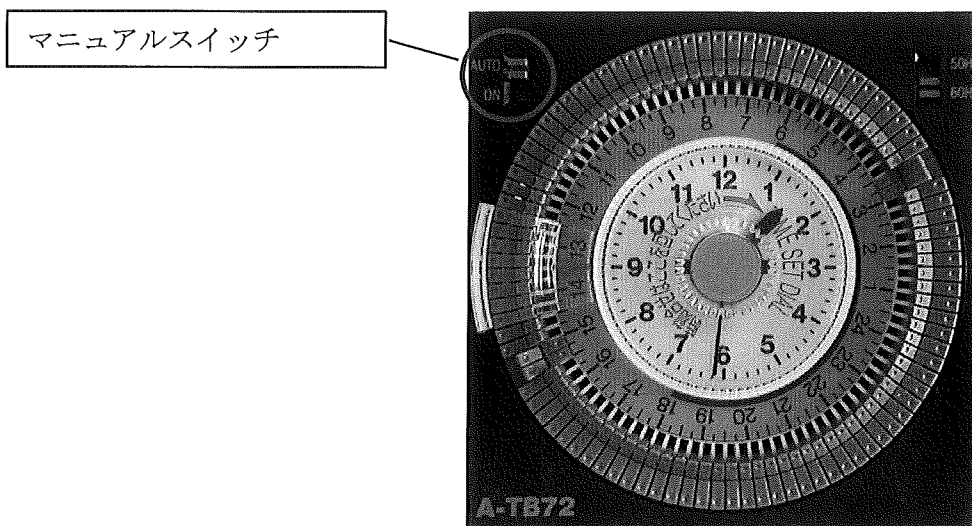
霜取りON  
(15:00~15:30、3:00~3:30)

### <霜取り運転を無効にする方法>

霜取り運転が不要な場合には、設定子を全て外側に倒してください。

### <霜取り運転を強制的に行う方法>

左上のマニュアルスイッチを“ON”にすると強制的に霜取り運転を行うことができます。霜取りが終わったら必ず“AUTO”に戻してください。



## ご使用上の注意

---

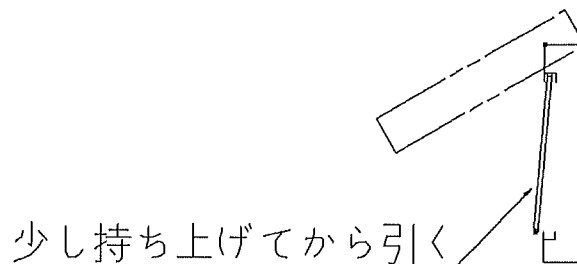
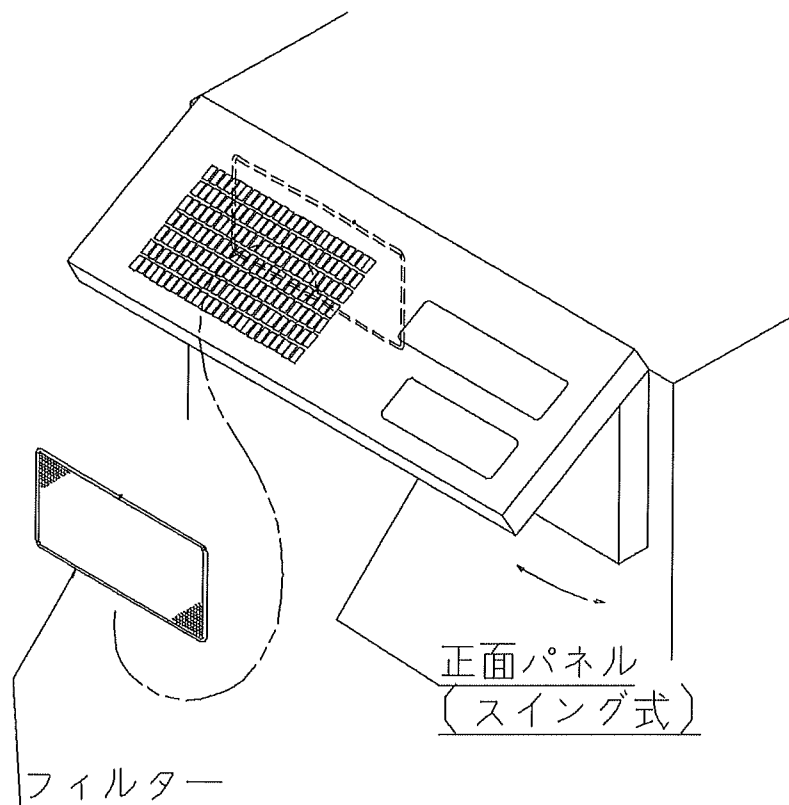
- 電源プラグは正しく配線された交流100Vのコンセントに根元までしっかり差し込んでください。
- 15A以上のコンセントを単独で使用してください。  
延長コードの使用は絶対におやめください。漏電による火災の原因になります。
- コンセントはガタつきのないしっかりしたものをご使用ください。  
ショート、漏電による火災の原因になります。
- 使用する場所は、水平で振動のない安定したところでご使用ください。
- 本体は付属の固定金具を使用し設備側としっかり固定してください。地震などにより本体が傾いたり動いたりすると倒れてけがをするおそれがありますので必ずおこなってください。
- ご使用中の温蔵庫内壁面及び棚板は高温になりますので直接手をふれないでください。  
やけどをするおそれがあります。
- 温蔵庫内壁面は高温になりますので食品の容器が直接ふれないよう、壁面からはなして入れてください。食品が乾燥したり、容器が変形するおそれがあります。
- 温蔵庫には金属製の容器か耐熱性プラスチック容器を使用してください。熱に弱いプラスチック容器を使用されますと容器が変形したり、食品の風味をそこなうおそれがあります。
- 食品は蓋つきの容器に入れるかラップをして下さい。  
食品の乾燥をふせぎ、他の食品の匂いの混合をふせぎます。
- 冷蔵室に入れる食品で、酸・塩分を含む食材（マヨネーズ、酢の物、卵、パンなど）は必ずフタ付きの容器に入れるかラップをして下さい。庫内クーリングユニットの腐食原因となります。
- 本体及び庫内に水をかけないでください。漏電や故障の原因になります。
- 65℃以下の保温や10℃以上の保冷はさけてください。細菌繁殖のおそれがあります。
- 食品によって保温/保冷時間、保温/保冷温度は異なります。食品にあった時間、温度を定めてください。
- 異なる食品を同時に保温する場合は特に注意してください。風味をそこなうおそれがあります。
- ご使用後残った食品は別の容器に全部取り出してください。食品を残しますと、食品が変質したり庫内悪臭の原因になるおそれがあります。
- 長期間使用されないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

# お手入れ

- 庫内及び本体パッキンは乾いたやわらかい布でよく拭き取ってください。
- 庫内の汚れがひどい時は、やわらかい布にうすめた中性洗剤をひたし汚れを拭き取ってください。
- ベンジン、シンナーその他の薬品等は絶対使用しないでください。
- 庫内の底部には食品のカス等がのこらないようにきれいに清掃してください。
- 冷凍機用のフィルターは週1回清掃してください。  
ほこりが付着したままですと冷却能力が低下します。  
フィルターの脱着は下図参照ください。

## ⚠注意

- お手入れをするときは必ず電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、庫内の温度が下がっているのを確認してから行ってください。
- 本体及び庫内には絶対に水をかけないでください。  
漏電、事故の原因になります。
- 洗剤を使ったあとは、洗剤が残らないようによくふき取ってください。



# 仕様

型式	NBEC-420G (片面扉)	NBEC-420GR (両面扉)
電源	100V 50/60Hz	
消費電力	合計 1190/1210W	
内訳	温蔵 780W 冷蔵 310/330W ヒーターBOX(ドレン蒸発用) 100W	
温度調節器	電子式サーモスタット (デジタル温度表示付)	
使用温度範囲	温蔵 65~90℃ 冷蔵 3~10℃	
安全装置	温蔵 129℃リセット付サーモスタット ヒーターBOX 110℃バイメタル式サーモスタット	
外形寸法	815W×705D×1840H	865W×705D×1840H
庫内寸法	温蔵 700W×530D×625H 冷蔵 700W×560D×610H	温蔵 700W×605D×625H 冷蔵 700W×605D×610H
庫内容量	温蔵 230ℓ 冷蔵 190ℓ	温蔵 250ℓ 冷蔵 205ℓ
棚板	696W×470D×20H 温蔵 4枚 (パンチングなし) 冷蔵 3枚 (パンチングあり)	696W×560D×20H 温蔵 4枚 (パンチングなし) 冷蔵 3枚 (パンチングあり)
本体固定金具	2個 (本体上部背面に取付)	4個 (本体下部の架台に取付)
質量	約180kg	約190kg

フロン類の種類・封入量・圧縮機の出力は、冷凍機周辺または定格銘板付近に表示しています。表示が見つからない場合は販売店にお問い合わせください。

## 廃棄処分について

本製品を廃棄するときは以下の手順になります。必ず専門業者またはお買い上げの販売店・弊社支店・営業所に相談または委託をして下さい。勝手に放置しますと違法となるほか、思わぬ事故の原因になります。

- ①「フロン排出抑制法」に準拠し、各都道府県指定のフロン類充填回収業者にフロン回収を委託する。
- ②フロン類破壊・回収処理の証明書交付を受けただうえで、「廃棄物処理法」に準拠し、各都道府県指定の産業廃棄物処理業者に製品の廃棄を委託する。

# フロン排出抑制法について

本製品にはフロン類が使用されており、フロン排出抑制法（平成27年4月1日施工）における第一種特定製品（業務用冷凍・冷蔵機器）として扱われています。

機器の適切な管理および破壊・修理について下記にご注意の上、実施願います。

■地球温暖化とオゾン層破壊の原因となるフロン類の排出抑制のため、第一種特定製品の管理者には次のことが法律で義務付けられていますので必ず守ってください。

（違反した場合、その内容により1年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処せられます）

- ①機器の損傷などを防止するため、適切な場所への設置と設置する環境の維持・保全を行なう。
- ②すべての製品を対象として、3か月に1回以上の簡易点検（温度、異音、劣化、油にしみ、霜付きなどの目視検査）を実施する。（※1）
- ③圧縮機の出力が7.5kW以上の機器については、1年に1回以上、十分な知見を有する者（専門業者）による定期点検を実施する。（※2）
- ④何人も、製品に封入されているフロン類をみだりに大気中に放出してはならない。
- ⑤フロン類の漏えいやその可能性を見つけた場合、十分な知見を有する者（専門業者）による専門的な点検を実施する。
- ⑥フロン類の漏えいやその可能性を見つけた場合、修理をしないでフロン類を充填することは原則禁止。
- ⑦適切な機器管理を行うため、機器の点検・修理、フロン類の充填・回収などの履歴を記録・保存する。
- ⑧フロン類の漏えい量の算定と1000トン-CO<sub>2</sub>/年以上の漏えいの場合は国へ報告を行う。

■フロン類の種類・封入量・圧縮機の出力は、冷凍機周辺または定格銘板付近に表示しています。表示が見つからない場合は販売店にお問い合わせください。

■製品は業務用機器であり、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。

■フロン類の充填・回収には費用が掛かりますのでご負担をお願いします。

■フロン類の充填・回収は第一種フロン類充填回収業者（登録業者）にご依頼ください。お分かりにならないときは販売店にお問い合わせください。

※1 簡易点検については次紙の表をコピーされるか、お客様の方で表を作成していただき、決められた頻度で実施ください。

※2 定期点検については本製品は対象外です。よって実施義務はありませんが、定期的に弊社または専門業者に委託して実施することを推奨いたします。その場合は有料になりますので費用の負担をお願いいたします。





# 保証とアフターサービス

---

## 1. 保証書

保証書は必ず「お買上日、販売店名」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間はお買上げの日から一年です。

## 2. 修理を依頼されるときは

1) 電源プラグが抜けていませんか？

2) 停電ではありませんか？

お確かめの上、故障と思われるときは事故防止のため、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買上の販売店にご連絡ください。

## 3. 保証期間中は

修理に関しましては保証書をご提示ください。

保証書の規程に従って販売店または㈱アンナカニッセイが修理させていただきます。

## 4. 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有償にて修理させていただきます。

## 5. 補修用性能部品の保有期間

ビーフェポットの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## 6. ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買上げの販売店または、下記の㈱アンナカニッセイ事業部にご相談ください。

## 株式会社 アンナカ ニッセイ事業部

●本社 〒146-0093 東京都大田区矢口2-11-24 エルフビューロー3F

●東京営業所 〒146-0093 東京都大田区矢口2-11-24 エルフビューロー3F  
TEL (03) 5741-8700 FAX (03) 5741-8702

●大阪営業所 〒567-0033 大阪府茨木市松ヶ本町2-36  
TEL (072) 625-0066 FAX (072) 625-1034